

現在、国立循環器病研究センターでは、全国の病院に脳卒中で入院された方の診療情報を使って、下記の研究課題を実施しています。  
広南病院はこの研究課題の参加施設です。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、センター倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

**【研究課題名】** 脳卒中レジストリを用いた我が国の脳卒中診療実態の把握

**【研究対象者】** 脳卒中で2002年1月から現在までの間に当院または脳卒中データバンク参加施設に入院された方

**【利用している診療情報の項目】**

性別、生年月、既往歴、喫煙歴、飲酒歴、家族歴、介護保険情報、来院方法、入院前内服薬、発症状況、発症から来院までの時間、発症時症状、入院日、診断名、診察所見、画像所見、血液検査所見、治療内容（手術、投薬、リハビリ）、退院日、生存状況（退院時、90日後、1年後）、脳卒中後遺症度（modified Rankin Scale: 退院時、90日後、1年後）

**【利用の目的】** 脳卒中の診療実態を把握し医療の質の向上に役立てることを目的としています。

**【外部機関との研究データの授受】**

上記の診療情報を、下記機関から提供を受け、共同で研究を進めます。また下記研究機関等に対し、脳卒中診療の医療の質向上に資する研究のため利用申請に応じて提供することがあります。

〔主な提供方法〕 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他

・主な共同研究機関及び研究責任者

1. 島根県病院局 病院事業管理者 山口修平
2. 東海大学医学部附属八王子病院・神経内科教授 野川茂
3. 社会医療法人医仁会中村記念病院・脳神経外科部長 上山憲司
4. 九州大学大学院医学研究院・病態機能内科学（第二内科）教授 北園孝成
5. 国立循環器病研究センター 病院長 飯原弘二
6. 岩手医科大学医学部 内科学講座 神経内科・老年科分野 教授 板橋亮
7. 岩手医科大学・脳神経外科学講座教授 小笠原邦昭

上記ほか日本脳卒中データバンク参加施設（約120施設：<http://strokedatabank.ncvc.go.jp/link/> を参照）

**【利用期間】** 2015年12月より2026年3月までの間（予定）

---

**【この研究での診療情報の取扱い】**

センター倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

**【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】**

研究責任者：国立循環器病研究センター病院 副病院長 豊田一則

研究内容の問い合わせ担当者：事務局 吉村壮平 秘書 廣田亜希子

06-6170-1070（代表）（内線 31112）

（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：06-7635-5592、E-mail: [strokedatabank@ncvc.go.jp](mailto:strokedatabank@ncvc.go.jp)